

平成25年度に取り組んだ主な事業



きッズプラザあおい整備事業



小・中学校普通教室エアコン設置事業



健康づくり推進事業～ノルディックウォーク～



田んぼアート米づくり体験事業

★民生費

<前年度比4,033万円(0.5%)の増加>

- きッズプラザあおい整備事業 6,536万円
- 子ども医療費支給事業 2億3,819万円
- 安心生活創造事業 590万円
- 児童手当支給事業 13億637万円
- 生活保護事業 12億7,215万円

★教育費

<前年度比8億9,198万円(32.9%)の増加>

- 小・中学校普通教室エアコン設置事業 . . . 6億548万円
- 小・中学校トイレ改修事業 3億7,324万円
- 石田堤公園(仮称)整備事業 1,758万円
- 少人数学級編制事業 1億1,468万円
- 英語指導助手配置事業 4,270万円
- 小学校英語活動事業 295万円

★土木費

<前年度比2億8,845万円(9.8%)の増加>

- 道路新設改良・維持事業 6億2,685万円
- 幹線道路整備事業 3,784万円
- 橋りょう新設改良・維持補修事業 5,687万円
- 河川等改修・維持管理事業 1億6,194万円
- 総合公園ジョギングコース改修事業 4,725万円
- 森づくり環境再生事業 486万円

★総務費

<前年度比6億3,301万円(17.9%)の減少>

- 子育て世帯定住促進奨励金事業 2,371万円
- ふるさとづくり事業 2,100万円
- 電気自動車用急速充電装置整備事業 518万円
- 情報発信強化事業 204万円
- 防犯灯設置費補助事業 6,868万円

★衛生費

<前年度比7億2,419万円(46.8%)の増加>

- 小針クリーンセンター
ごみ焼却施設改修事業負担金 6億8,466万円
- 斎場整備事業 8,805万円
- 健康づくり推進事業 122万円
- 予防衛生事業 1億6,058万円
- ごみ処理事業(可燃・不燃) 5億5,787万円
- 資源リサイクル事業 9,455万円
- し尿処理事業 1億4,138万円

★その他

- 地産地消推進事業 206万円
- 田んぼアート米づくり体験事業 830万円
- 農道及び農業用排水路整備事業 1億535万円
- 企業立地促進事業 300万円
- 起業家支援事業 1,541万円
- 防災行政無線デジタル化整備事業 7,077万円
- 危険物自家給油取扱所整備事業 2,195万円

平成25年度 決算報告

～行田市の家計簿をお知らせします～

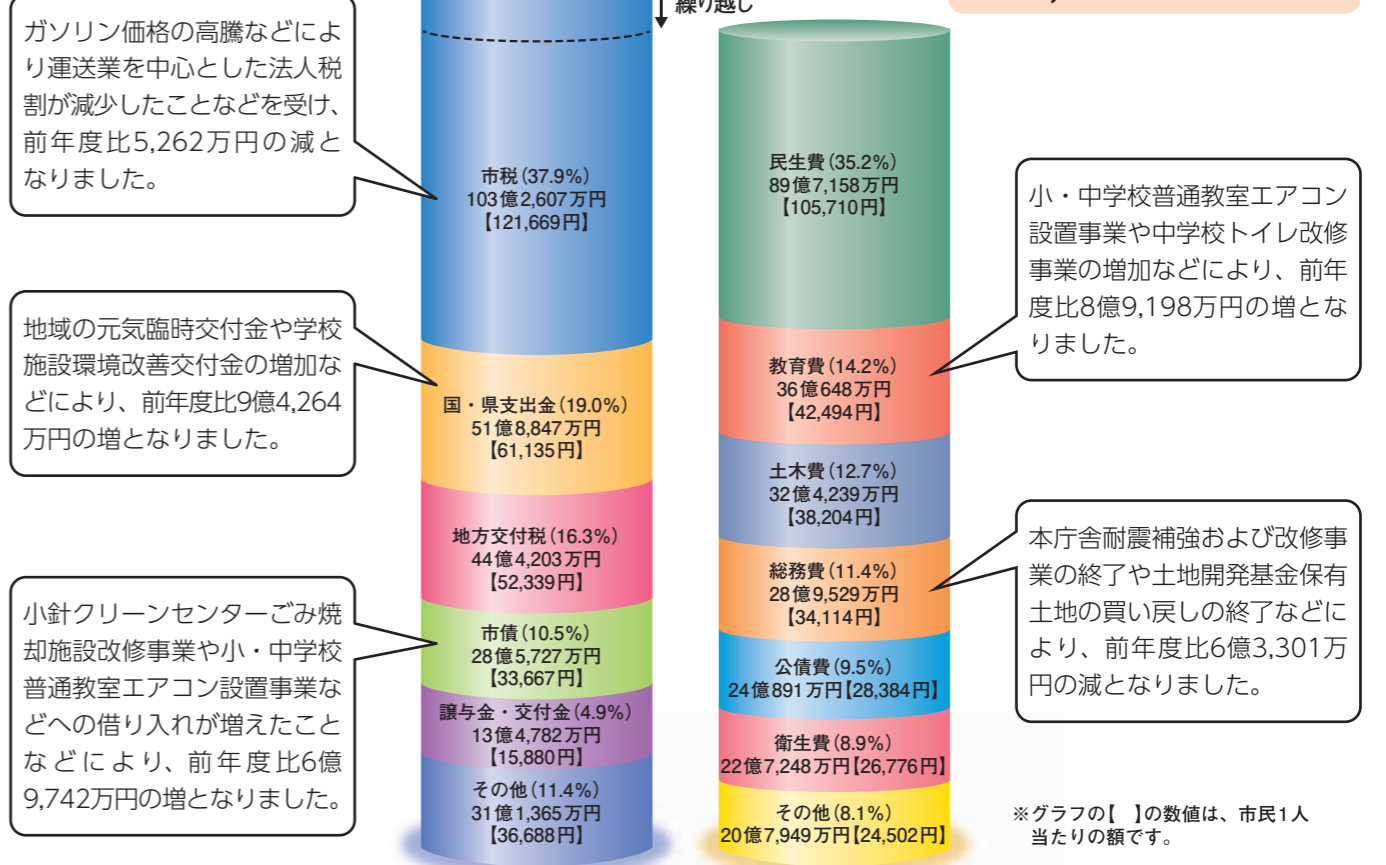
平成25年度の決算がまとまりました。決算は、自治体の予算執行や財政運営を明らかにするもので、自治体の家計簿といえるものです。市民の皆さんからいただいた大切な税金などの収入がどのくらいあって、どのように使われたのかを見ましょう。

一般会計

歳入総額 272億7,531万円
【321,378円】
前年度比
11億6,347万円(4.5%)の増

歳入から歳出を引いた17億9,869万円は平成26年度に繰り越しました。

歳出総額 254億7,662万円
【300,184円】
前年度比
10億9,131万円(4.5%)の増



【決算の特徴】

平成25年度における歳入歳出差引額は18億円の黒字となりました。歳入は、地域の元気臨時交付金や学校施設環境改善交付金などの国庫支出金が9.1億円増加したことや、小針クリーンセンターごみ焼却施設改修事業や小・中学校普通教室エアコン設置事業などのための借入れを行ったことにより、地方債が7億円増加し、歳入規模が270億円を超えました。ただし、歳入のうち最も高い割合を占める市税は依然減少傾向にあるため、企業誘致や人口減少対策などにより自主財源の確保を図るとともに、歳出の削減にも努めていく必要があります。歳出は、各種の扶助費が年々増加していることから、歳出規模は増加傾向にあります。そうした中、平成25年度は本庁舎耐震補強および改修事業終了などを受け総務費は減少しましたが、小針クリーンセンターごみ焼却施設改修事業に対する負担金増などによる衛生費の増加や小・中学校普通教室エアコン設置およびトイレ改修事業などによる教育費の増加により、歳出規模は前年度と比べ10.9億円増の254.8億円となりました。